

市報さが SAGA

平成26年
8 | 1
No.213
AUGUST
2014

See you again 

● 今月の主な内容

【特集】 島義勇 ～札幌の礎を築いた男～	2
写真で見る地域情報	4
地域で見守り・支え合う活動をご存じですか？	16
佐賀市の財政を公表します	18
8月は同和問題啓発強調月間です	20
おしらせ	22
こどものページ	28
イベント案内	32
8月の相談コーナー	34
第43回 佐賀城下栄の国まつり 街なか更衣室 in 佐賀市歴史民俗館 オープン7周年 エスプラッツ誕生祭	36

さようなら アレックス

佐賀市国際交流員のアレックス・バーニーさんが8月に母国アメリカ（ニューヨーク）に帰国されます。

市報に毎月登場いただいたアレックスさん。お疲れ様でした。また佐賀に遊びにきてください。

アレックスアドベンチャー最終回は
31ページをご覧ください。

皆さんは札幌の街が佐賀市出身の偉人「島義勇」の計画に基づいて創られた都市であることを「存じだろ」か。

島義勇は1822年9月12日に佐賀城下の精小路しゅしんじょうに生まれた。

小さい頃の名前は団右衛門だんえもん。

8歳で藩校弘道館に入学し、22歳で卒業。

1856年に、藩主鍋島直正の命で北海道を探検した。

1869年には、明治政府から蝦夷开拓使(役所)の開拓判官に任命され、約4カ月という短い期間であったが、札幌の街づくりに尽力した。

その後1874年に51歳でその生涯を閉じた。

島義勇の経歴を知って、佐賀市と札幌市の「つながり」に驚いた人も多いのではないだろうか。

札幌市役所や北海道神宮(札幌市)には島義勇の銅像がある。

そのことから島義勇が北海道の開拓に大きく貢献したことが伺える。

北海道(札幌)へ行く際は、島義勇に想いをさせてみてはいかがだろうか。



来迎寺(島義勇の菩提寺 金立町金立) 住職 小西 浄元さん

島 義勇は文武両道に長じ、今の札幌の街並みを創った人物として、私も大変尊敬しています。島義勇の偉業の裏側に、多くの人の協力があつたことはいまでもありません。その中で島義勇の従者として活躍した福玉仙吉ふくたませんきちという人物についてお話ししましょう。

福玉仙吉は江戸の呉服屋の息子で、島義勇に従い札幌へ向かいました。

その後も自らは札幌の手稲村に留まり荒地を開墾し農業を営み、やがて義勇公の不幸を知るところとなり、公の冥福を祈念して、150本のエゾヤマザクラを自らの手で掘り取り、北海道神宮に自費を以て献納したということです。

詳しくは語れませんが、このことから島義勇が人から慕われる人間だったことが分かります。人と人のつながりをとても大切にしたい人間だったのだと思います。

もっと多くの人に島義勇について知っていただき、今後、佐賀市と札幌市の交流や人の行き来がどんどん増えていってほしいと思います。



①



- ①札幌市役所内 島義勇の銅像
- ②オータムフェスト
- ③定山溪温泉 秋のカヌー
- ④滝野すずらん丘陵公園のチューリップ
- ⑤雪まつり2013 プロジェクションマッピング
- ⑥もいわ山展望台 幸せの鐘と夜景
- ⑦来迎寺(金立町金立)
- ⑧島義勇の墓(来迎寺内)
- ⑨モエレ沼公園
- ⑩大通公園



④



⑤

島

義勇

札幌の礎を築いた男



⑥



⑧



⑦



⑨



⑩



札幌市長 上田 文雄さん

佐

賀市民のみなさま、こんにちは。札幌市長の上田文雄です。

今回、佐賀の七賢人の1人である島義勇が、札幌開拓の礎を築いたことを縁として、「市報さが」に登場させていただくこととなりました。

島義勇が、開拓判官として札幌に赴任していた期間は、明治2年11月から翌2月までと短い期間ではありましたが、その間に、町割をはじめとした今日の札幌の発展につながる数多くの功績を残されました。私たち札幌市民にとって、今日の札幌・北海道の発展を導いた島判官に対する想いは特別であり、言葉には表せない尊敬と感謝の念を抱かずにはいられません。市内には、島判官の功績をたたえ、市役所のロビー、北海道神宮に銅像や功績碑等が設置されているだけではなく、市民からは、140年たった今もなお「開拓の父」や「判官さま」と親しみを込めた愛称で呼ばれています。

私は札幌市長として、島義勇の「河水遠く流れ 山隅に峙つ 平原千里 地は膏腴 四通八達 宜しく府を開くべし 他日五州第一の都」(この恵まれた平野に府を開いたら、いずれの日か、札幌は世界第一の都になるだろう)という詩を深く受け止め、今後とも更なる札幌の発展に尽力していきたいと考えております。

ここで紙面をお借りして、簡単に札幌の紹介をさせていただきます。札幌は、人口が約190万人で、周辺に支笏洞爺国立公園に代表される豊かな自然が広がる「自然と都市」が調和した街です。季節の変化が明瞭で四季折々の風景を楽しむことができるほか、北の大地・北海道の豊かな食の魅力の一つとなっております。

また、昨年11月にはユネスコの創造都市ネットワークメディアアーツ部門への加盟が認められたところであり、雪まつり会場でのプロジェクションマッピングの実施や札幌国際芸術祭2014(7月19日から9月28日まで)の開催など、多様な創造性を育み、地域活性化に活かす取り組みを行っております。

今回の広報誌掲載が札幌市への理解を更に深めていただくきっかけになり、ご旅行などの機会に札幌にお越しいただけると幸いです。

企画・編集

本庁 秘書課 広報係

TEL 40・7021 FAX 24・3463